

2011年3月18日

JSSC 関西地区連絡会 研究小委員会（建築部門）への参加募集

【研究テーマ：高強度鋼の建築構造への適用】

建築部門 WG 長 多田元英（大阪大学）

建築部門幹事 吉澤幹夫（日建設計）

建築部門幹事 福田浩司（住友金属工業）

JSSC 関西地区では、「価値の多様性」、「画一材料から選択可能な材料へ」をキーワードとして、「価値の多様化に対応可能な新しい鋼構造の現状と課題」を建築・土木の共通テーマに掲げて 2011～2013 年度の研究小委員会活動を開始します。建築部門では、具体的なサブテーマとして「高強度鋼の建築構造への適用」を設定しました。つきましては、ご興味をお持ちの方々の参加を募集します。

建築分野では、府省連携プロジェクト「革新的構造材料を用いた新構造システム建築の開発」（2004～2008 年度）の枠組の下、日本鉄鋼連盟、日本鋼構造協会、新都市ハウジング協会により H-SA700（780N/mm² 級鋼材）が開発されるとともに、鉄鋼メーカー、ゼネコン、設計事務所の共同研究により利用技術が検討されています。また、個別の企業や大学による高強度鋼の建築構造への活用技術が研究開発され実建物への具体化もされています。

以上のような背景を踏まえ、本研究小委員会では高強度鋼の長所を活かせる種々の構造計画を横断的に分析・整理して提案すること、および高強度鋼を実建物に適用する上で検討すべき設計・施工上の注意点や課題解決の方向性を提示すること目的にしています。作業を分担いただくだけでも会合に参加してご意見をいただくことでも結構ですし、高強度鋼に関わるお手持ちの技術を広く提供する場として参加いただくことでも結構です。建築構造設計者、鉄鋼メーカーやファブリケータの技術者、大学の学術研究者等々のボランティアな参加を募集します。参加希望者は、以下に示す応募先に所属・役職・氏名をご記入の上、メールでご応募ください。

応募期限：2011 年 4 月 15 日

応募先：福田浩司【住友金属工業（株）、fukuda-kuj@sumitomometals.co.jp】